

データレスキュー IDE/S-ATA to USB2.0 簡易マニュアル

MAL-02SAUB-35 (USB変換ケーブル)

【はじめにお読みください】

【安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願い致します。】

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

▲ 警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解、改良はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ◆煙がでたり、異臭や異音が出たら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
- ◆また、その他製品の異常が起きたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆電源コード、接続コードの上にものをせたり、傷つけたり・折り曲げ・押し付け・加工などは火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- ◆電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。ショート、発熱の原因となり火災、感電の恐れがあります。
- ◆本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。

▲ 注意

- ◆電源コンセントは、なるべく電源コンセントへ直接接続してください。また、長期間使用しない場合は、コンセントを外してください。
- ◆本製品を電圧器具などの熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・故障の原因になります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆パワー・アクセスランプが点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になります。データが消失する恐れがあります。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

【注意事項】

- これらの製品は、ハードディスクは含まれておりません。
- USB2.0の機能を利用するにはUSB2.0端子搭載のデバイスをご利用ください。
- 本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- 社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- 本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他のような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしません。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようお願い致します。
- 営業/サポートの受付は平日のみとなります。

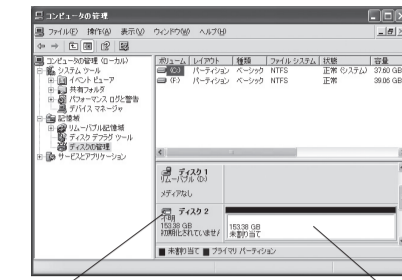
＜接続手順＞

- ①本製品とHDDを接続してください。(前ページイラスト参照)
- ②ACアダプタにACケーブルを差し込みます。
- ③ACアダプタをコンセントに差し込みます。
- ④本製品の電源スイッチをONにしてください。(まだパソコンには接続しません)
- ⑤パソコンを起動してください。
- ⑥本製品のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに挿します。

※新しいハードディスクを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。フォーマット方法をご覧ください。

新しいHDDのフォーマット方法

1. WindowsXP(Vista)の「スタート」メニューから「マイコンピュータ」(Vistaは「コンピュータ」)を右クリックして、「管理」をクリックして下さい。
2. 「記憶域」の下の「ディスクの管理」をクリックすると、各種のドライブが表示されます。(次ページ図参照)
未フォーマットのハードディスクが接続されると「不明」と表示されます。(次ページ図の①)
「不明」と書かれた部分を右クリックして(次ページ図の①)、表示されるメニューから「ディスクの初期化」を選択し「OK」ボタンをクリックします。
この作業でハードディスクが初期化され、パーティションの設定やフォーマットができるようになります。
3. 次にパーティションの設定とフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティション」の設定と「フォーマット」を行います。(次ページ図の②)フォーマットの作業が完了すると、マイコンピュータでもハードディスクが認識され表示されます。



①右クリックし「ディスクの初期化」を行う。

②右クリックし「パーティションの設定」「フォーマット」を行う。

■ Windows XP

未割り当ての領域にパーティションを設定しフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティション」を選択して下さい。
「新しいパーティションウィザード」が起動しますので、「次へ」をクリックして下さい。
作成するパーティションの種類は、「拡張パーティション」を選択して次に進みハードディスクを複数のドライブとして使うときは「パーティションのサイズ(容量)」を変更して次に進みフォーマットのメニューが表示されたら内容を確認してフォーマットを行って下さい。
※残りの「未割り当て」部分は上記と同様の手順でパーティションの設定とフォーマットを行って下さい。

■ Windows Vista

未割り当ての領域にパーティションを設定しフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいシンプルボリューム」をクリックすると「新しいシンプルボリュームウィザード」が起動しますのでパーティションの設定とフォーマットを行って下さい。
※ハードディスクを複数のドライブとして使うときは「シンプルボリュームサイズ」の数値を変更してパーティションの設定とフォーマットを行って下さい。

- 新しいハードディスクを搭載し、ハードディスクの認証/初期化を行っていない場合には、アイコンは表示されません。Windows 2000/XP/Vista をお使いの場合は管理ツールにより、ドライブの認証と初期化を行ってください。
- IDEのHDDはジャンパーピンの設定がマスターになっていることをご確認ください。

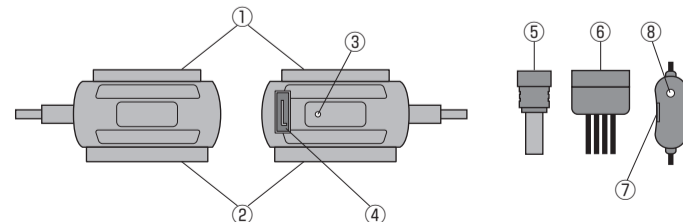
※HDDのMaster/Slaveの設定については、HDDのマニュアルを参照ください。

パッケージ内容の確認

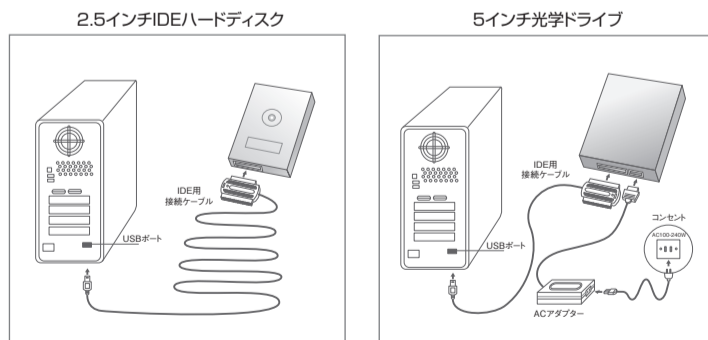
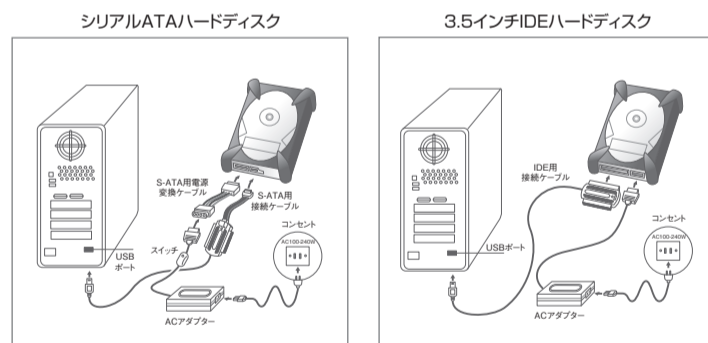
- | | | |
|-----------|----------------|--------------------------|
| 1. 本体 | 3. SATA用ケーブル | 5. 簡易マニュアル |
| 2. ACアダプタ | 4. SATA用電源ケーブル | 6. 3.5インチHDD用シリコンジャケット1個 |

本体各部の名称とはたらき

- | | |
|--|-----------------------------|
| ① 2.5インチIDEコネクタ | ⑤ SATA用ケーブル |
| ② 3.5インチIDEコネクタ | ⑥ SATA用電源ケーブル |
| ③ アクセスランプ/Power (点灯しない状態では、ランプの位置はご覧いただけません) | ⑦ 電源スイッチ |
| ④ SATAコネクタ (付属のSATAケーブルを接続して使用します。) | ⑧ PowerLED (電源がONの時、点灯します。) |



パソコンと接続



接続確認

スタート→マイコンピュータでドライブ表示が追加されたか確認してください。

本製品のパソコンからの取り外し

本製品のパソコンからの取り外しは、タスクバーのUSBアイコンをクリックしていただき「ハードウェアの安全な取り外し」を選択してから行ってください。